

宮城県日中友好協会

TEL・FAX 022-274-3811

E-メール jcfa-miyagi@rose.plala.or.jp

ホームページ <https://miyagi-jcfa.com/>



9月、(長月 ながつき)。例年になく猛暑は9月も続く勢いで迎えようとしています。いましばらくは、残暑の日々がつづきそうです。お体をくれぐれもおいとください。

9月の行事予定

日時	行 事 名	場 所
9月7日 (日)	大崎市日中友好協会通常総会 14:00～	アインパルラ浦島
9月20日 (土)	中国フェスティバル IN 仙台 10:00～ 21日まで 中華人民共和国新潟総領事館 宮城華僑華人連合会ほか	仙台市サンモール一番町

ゆかた着付け体験会(女性委員会事務局長・鎌田菊江)

仙台七夕まつりを留学生に楽しんでもらおうと、中心市街での開催3年目となる宮城県日中友好協会女性委員会第33回七夕浴衣着付け体験会が、8月6日に東京エレクトロンホール宮城に集って盛大に開催されました。開会にあたって留学生は、東北大、尚絅学院大、仙台大から約20名が参加。浴衣の着付けを体験した後、ミニチュアの七夕飾りの作成を体験。さらに、短冊に願い事を書いて大きな笹竹に飾り付け七夕気分を満喫しました。また、青年委員会有志による日中友好ソング「友好の翼」の合唱が花を添えました。セレモニーでは来賓の高橋仁仙台ユネスコ協会会長様より、「古代中国から日本に伝わった七夕の由来を踏まえ日中友好の更なる交流を！」との祝辞をいただきました。参加者全員で記念撮影し、仙台七夕踊りを踊り交流を深め、アーケードの七夕飾り鑑賞に繰り出しました。

参加した留学生からは「あこがれの浴衣を着れて嬉しかった」「アーケードの綺麗な七夕飾りにびっくりしました」「楽しかった。また参加したいです」との声が寄せられました。

七夕浴衣体験会を通して、世代を超え国を超え人と人が繋がる喜びあふれる一日となりました。

○留学生から寄せられた感想を掲載させていただきます。



※ 参加者一同と記念撮影

王さん：七夕まつりと日中友好協会の活動に参加し、素敵な時間を過ごしました。色鮮やかな浴衣や飾りを見て、日本の伝統文化を肌で感じることができました。短冊ことに願い事を書きながら、日中両国の友好がこれからも深まり、お互いの文化を尊重し合える関係が続くよう祈りました。この経験を通して、交流の大切さを改めて実感しました。

浦さん：初めての浴衣着付け、帯の締め付けに驚きました。動きづらいいけれど、仕草が優雅に感じられ、日本の伝統文化の深さを実感。素敵な体験でした！